

記入例

平成 25 年生活扶助基準改定に関する最高裁判決を踏まえた 保護費の追加給付に係る申出書

(宛先) 大田区福祉事務所長

連絡先は携帯電話など日中にご連絡が
取れる連絡先をご記載ください。

申出年月日 令和 8 年 8 月 3 日
現住所 大田区〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏名 大田 次郎
電話番号 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

平成 25 年 8 月から令和 8 年 3 月までの期間について、下記のとおり、相違ないため、追加給付に係る必要書類を添えて申し出ます。

記

1. 世帯構成 (平成 25 年 8 月から令和 8 年 3 月までの期間において、保護を受給していた世帯員すべてを記載してください。申出日時点で死亡している世帯員については「死亡」欄に○を付けてください)

(フリガナ) 氏名	世帯主 との続柄	生年月日	生活保護受給期間 (年 月 日)	死亡 (申出日 時点)
オオタ ジロウ 大田 次郎	世帯主 本人	S63 年 1 月 1 日	～	
オオタ ハナコ 大田 花子	妻	S63 年 5 月 1 日	～	○
オオタ タロウ 大田 たろう	子	H30 年 5 月 5 日	～	

申出者・支払金口座振替依頼書の名義人は、大田区
で受給時の世帯主である必要があります。

なお、死亡等により本人以外からの申出となる場合
は、裏面に記載の留意事項をご一読ください。

受給当時の世帯員が亡くなられて
いる場合は○を付けてください。

現在の世帯員ではなく、大田区で受給していた当時
(平成 25 年 8 月から令和 8 年 3 月までの期間) の
世帯員全員をご記載ください。

正確な受給期間が記載されていなくて
も大田区で保有している受給情報から、
追加給付額を算定しますので、ご不明な
場合は空欄でも構いません。

※ 「生活保護受給期間」について、大字就労等により、世帯分離となっている期間を除いてください。

次ページへ続く

2. 保護を受給していた当時の居所（選択肢をチェックしてください。）

申出先の自治体で保護を受給されていた期間の居所が、

☐ 現住所と同じ

☒ 現住所と異なる（異なる場合は以下の「当時の居所」及び「期間」を記載願います。）

※複数の居所がある場合は、追加で記載願います。

（当時の居所）

（期間） 年 月

（当時の居所）

（期間） 年 月

（当時の居所）

（期間） 年 月

受給期間中に複数の居所がある場合はすべてご記載ください。

なお、正確な居所が記載されていなくても大田区で保有している受給情報から、追加給付額を算定しますので、ご不明な場合は空欄でも構いません。

※ 居所には、当時住んでいた場所を記載ください。

3. 振込先口座

別添の「支払金口座振替依頼書」に必要事項を記入し、記入した口座情報が確認できる通帳等の写しを添付してください。

※ 振込口座の名義は、申出者本人名義のものに限ります。

4. 申出者以外の世帯員の連絡先（複数人世帯の場合）

複数人世帯の場合は、申出者へ連絡がつかないときの連絡先（他の世帯員）を記載してください。申出内容の確認等のため、必要に応じてご連絡することがあります。

他の世帯員の氏名 大田 三郎

電話番号（携帯または自宅） 080 — 1234 — 5678

【留意事項】

※1 不実の申請その他不正な手段により申出に基づく支給を受けた場合は、刑法の規定によって処罰されることがあります。

※2 本申出は当時の世帯主が行うものとなります（当時の世帯主が複数存在する場合は、保護廃止時点における世帯主。以下同じ。）。当時の世帯主が死亡している場合は、当時の世帯主に準ずる者が申出を行ってください。（準ずる者は、①配偶者（届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあるものを含む。）、②子、③父母、④孫、⑤祖父母、⑥兄弟姉妹、⑦曾孫又は⑧甥姪の順となる。）なお、同一順位の者が複数いる場合は、代表するものが申出を行ってください。

※3 申出権者による申出が困難な場合で、代理人が申出するときは、別途委任状を添付ください。

※4 申出内容の確認等のため、申出者の連絡先へ、必要に応じてご連絡することがあります。

(宛先) 大田区福祉事務所長

同意書

平成 25 年生活扶助基準改定に関する最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付の決定のために必要があるときは、私及び私の世帯員（以下「私等」という。）の保護の受給状況を確認するため、貴福祉事務所が官公署、日本年金機構等（以下「官公署等」という。）に対し、必要な書類の閲覧若しくは資料の提供を求めることに同意します。

また、貴福祉事務所の調査又は報告要求に対し、官公署等が報告することについて、私等が同意している旨を官公署等に伝えて構いません。

令和8年 8月 3日

住所 大田区○○○○○○○○○○

氏名 大田 次郎

申出書の申出者様からのご署名
をお願いいたします。

【申出に当たってのチェックリスト】

① 申出書に添付する書類

下記が全て添付されているかチェックの上、申出をお願いいたします。

【必ずご提出いただく資料】

- ☐ 以下のいずれか一つ（申出者の本人確認書類）
 - ：マイナンバーカードの写し（表面（番号の記載がない面））、運転免許証の写し、在留カードの写し、障害者手帳の写し、パスポートの写し等の身分確認書類など
- ☐ 全世帯員の戸籍謄本（全部事項証明書）
 - ※ 原則として、発行から3か月以内の戸籍謄本を添付してください
 - ※ 当時の姓が現在の姓と異なる場合は、併せて、当時の姓が記載された戸籍謄本を添付してください
 - ※ 離婚等によって、当時の世帯員が申出者の戸籍から除籍となっている場合、申出者において戸籍の第三者請求により、除籍となった世帯員の現在の戸籍謄本を請求することができます
 - ※ 保護受給中の場合は、戸籍謄本に代えて保護受給証明書によることも可
- ☐ 外国人の場合は、全世帯員の住民票
 - ※ 原則として、発行から3か月以内の住民票を添付してください
 - ※ 保護受給中の場合は、住民票に代えて保護受給証明書によることも可
- ☐ 申出者本人の口座情報を記載した「支払金口座振替依頼書」
- ☐ 申出者本人の「支払金口座振替依頼書」記載の口座情報が確認できる預貯金通帳の写し、または、キャッシュカードの写し
- ☐ 同意書（追加給付に当たって必要な調査に係る同意）

【必要に応じて提出いただく資料】

- ☐ 代理による申出を行う場合は、委任状、身分確認書類、本人との関係を証する書類

② 記載事項

下記をチェックの上、申出をお願いいたします。

- ☐ 申出者が保護受給当時の世帯主（当時の世帯主が死亡している場合は、当時の世帯主に準ずる者）となっているか
- ☐ 申出先の自治体で保護を受給されていた期間の世帯員が記載されているか（当該期間に世帯内にいない方については、追加給付の対象外となります）
- ☐ 振込口座が申出者本人の名義のものとなっているか
- ☐ 連絡先が記載されているか